

# 北っ子のみなさんへ

**「6月29日(月)～7月3日(金)は二見北小学校の命の週間です」**

2011(平成23)年7月3日、二見北小学校の西の野々池で本校の児童3人が亡くなりました。池の中に入ってカメなどの生き物をとって、深みでおぼれたのです。亡くなった子たちたちの家族、クラスの友達、先生、地域の方々、みんなすぐにはこのことが信じられない思いでした。二見北小学校は深い悲しみに包まれました。二度とこんな悲しい事故を繰り返してはならない。絶対に子どもたちを死なせない。そんな思いで毎年「命の週間」の取り組みを行っています。「命の集会」では、全校児童で亡くなった子どもたちを追悼し、絶対にため池で遊ばないように、命の大切さを伝えてきました。

毎年、夏には全国で水の事故でたくさんの方が亡くなっています、子どもの事故は池や川での水遊びで深みにはまったり、流されたり、海で泳いでいておぼれたりが多いです。しかし、家の近くの用水路に落ちておぼれた子どももいます。自分は大丈夫だと思わないでください。事故に遭うのは大丈夫と思っている人です。

水の事故は防ぐことができます。それには3つ約束を守ってください。

## 1、池や川で遊ばない。子どもだけで絶対近づかない。

学校の周りにはため池がたくさんありますが、どの池も周りはずりやすく転落すると上がれません。また草や藻がいっぱい生えていて水面が見えず、急に深くなっていたりして、はまると上がれなくなり、まわりからも見えないため特に危険です。

## 2、海へは子どもだけでは行かない。遊泳禁止場所で泳がない。

二見のまちの南には海がありますが、遊泳は禁止です。魚釣りなども必ず大人の人と行くこと。

## 3、水かさが増えている用水路に近づかない。

用水路は流れが速く浅くても流されておぼれる危険があります。流されて暗渠(地下に入ってトンネルになっているところ)に入ってしまうと、おぼれていても見つかりません。用水路の近くを歩かない。魚とりなどしない。

## 出かけるときの約束

- ★「どこへ行くのか」「だれと行くのか」「何時に帰るのか」「何をしに行くのか」を家の人に必ず伝えて、時間を守りましょう。
- ★自転車での交通事故、道路の飛び出しなど街の中でも危険がたくさんあります。交通ルールを守って、事故にあわないように注意しましょう。
- ★連れ去りやチカンなどの被害に遭わないために、一人で出かけないようにしましょう。夏は6時(冬は5時)までには家に帰りましょう。